

令和3年度の利用者数について

1 利用者数の推移

平成30年度から令和3年度の各月の利用者数を比較したものが表1及び図1である。

表1及び図1を見て分かるように、令和3年2月のダイヤ改正以降、令和3年10月の利用者数で初めて2万人を超えた。しかし、コロナ禍の影響を受けていない平成30年度の利用者数と比較すると3,395人（14%）の減となっている。

利用者数を平成30年度の水準に戻すべく、「バス車内の防疫対策の周知」や「混雑時間の情報提供」等コロナ禍における利用促進を引き続き実施していきたい。

表1 利用者数の推移（平成30年度～令和3年度）

	A 令和3年度	B 令和2年度	C 令和元年度	D 平成30年度	A－B 令和2年度比	A－C 令和元年度比	A－D 平成30年度比
4月	18,429	8,687	21,540	21,550	9,742	△3,111	△3,121
5月	16,943	8,795	22,800	22,361	8,148	△5,857	△5,418
6月	18,172	15,273	22,382	22,666	2,899	△4,210	△4,494
7月	18,507	16,486	22,154	22,010	2,021	△3,647	△3,503
8月	16,270	14,276	19,977	20,078	1,994	△3,707	△3,808
9月	18,244	15,312	22,438	20,275	2,932	△4,194	△2,031
10月	20,414	17,220	18,584	23,809	3,194	1,830	△3,395
11月	—	16,886	20,531	23,139	—	—	—
12月	—	16,563	19,562	21,556	—	—	—
1月	—	14,595	19,060	20,030	—	—	—
2月	—	16,009	18,386	20,333	—	—	—
3月	—	19,437	12,841	21,074	—	—	—

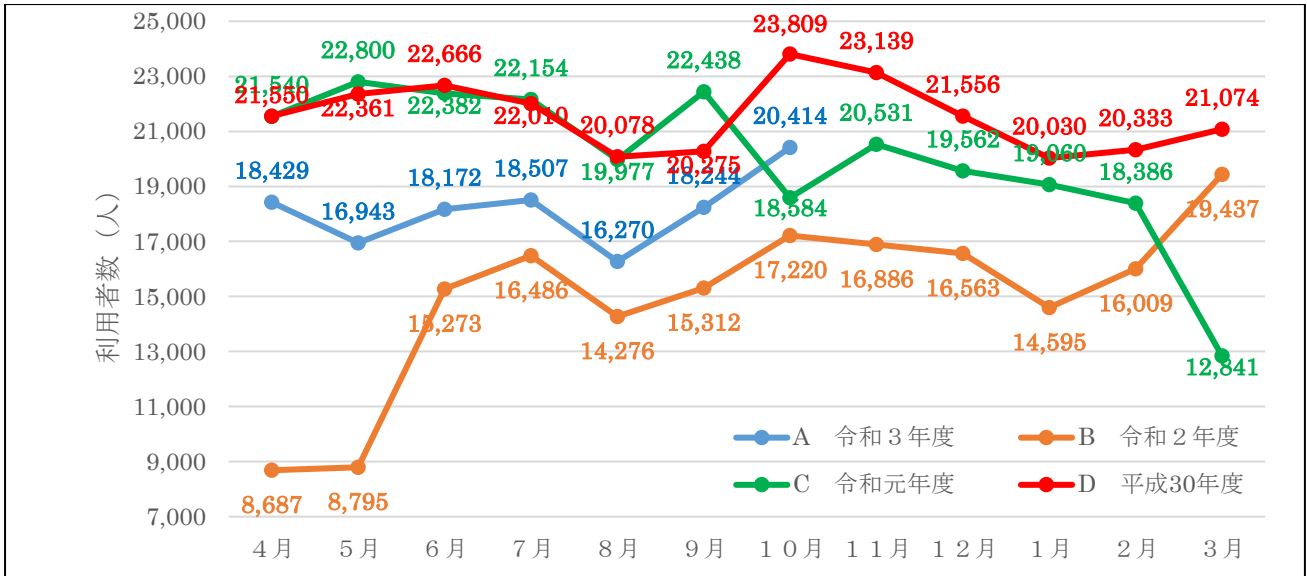


図1 利用者数の推移（平成30年度～令和3年度）

2 各路線の推移

令和3年度の各路線の利用者数は図2のとおりである。なお、令和3年10月の各路線の利用者数と令和元年10月の利用者数と比較すると、以下のとおりとなる（長寿線・刈谷線は平成30年10月と比較）。ダイヤ改正により増便した環状線（右回り）、刈谷線及び東浦高校線（於大公園南経由）の利用者数が大きく増加していることが分かる。

- 環状線（左回り）…237人（4%）の減
- 環状線（右回り）…540人（10%）の増
- 長寿線…162人（4%）の減
- 刈谷線…452人（24%）の増
- 東浦高校線（於大公園南経由）…618人（54%）の増
- 東浦高校線（文化センター経由）…219人（19%）の減
- 長寿医療研究センター直行便…1人（2%）の減

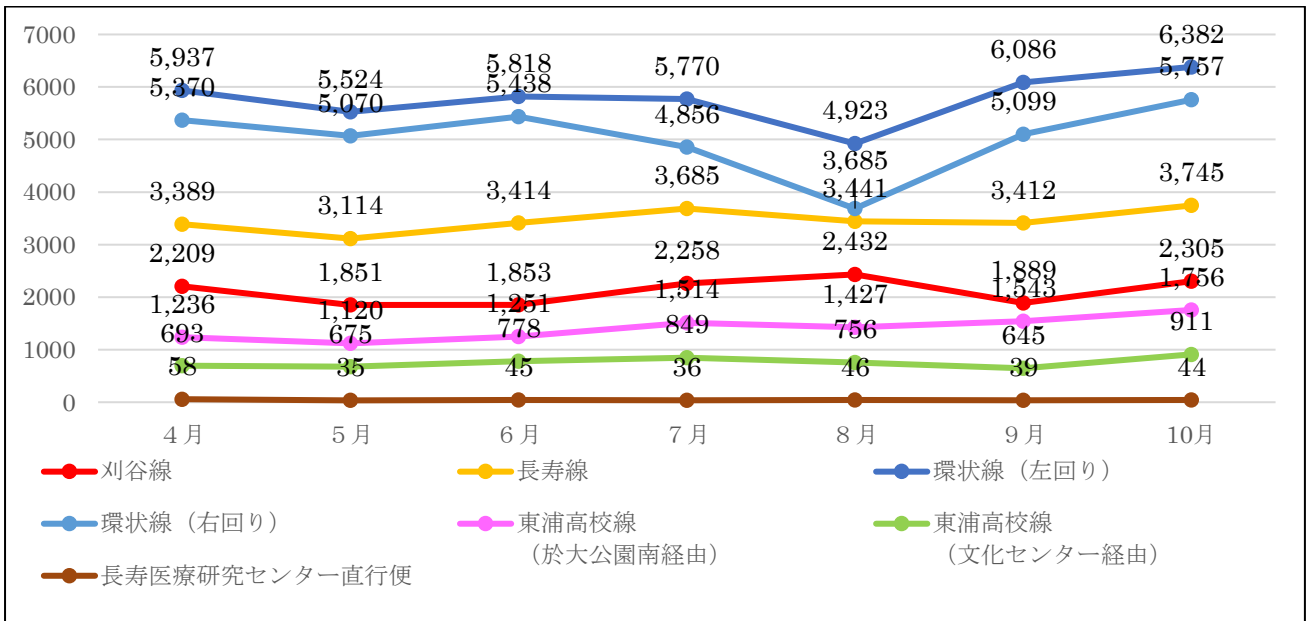


図2 各路線利用者数の推移（令和3年度）